日程表：第1日目　8月22日（金）

大阪国際会議場

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
第1会場 [10F] 1003												
第2会場 [10F] 1001+1002												
第3会場 [10F] 1004+1005	9:00- WS受付	9:30-12:30 **WS1** アディクションに対する認知行動療法 原田　隆之			13:00- WS受付	13:30-16:30 **WS4** スキーマ療法 伊藤　絵美			16:30- WS受付	17:00-20:00 **WS7** はじめての認知療法 竹田　伸也		
第4会場 [10F] 1006+1007	9:00- WS受付	9:30-12:30 **WS2** 親子相互交流療法（PCIT） 佐藤　美幸			13:00- WS受付	13:30-16:30 **WS5** 教育現場における子どもに対する認知行動療法 石川　信一			16:30- WS受付	17:00-20:00 **WS8** 慢性痛への認知行動療法 細越　寛樹・福森　崇貴・岩佐　和典		
第5会場 [11F] 1101+1102	9:00- WS受付	9:30-12:30 **WS3** ＜TG4＞ 面接の構造化と基本的態度・応答技法 田中　恒彦			13:00- WS受付	13:30-16:30 **WS6** ＜TG5＞ 認知行動療法を構成する基本技法 金井　嘉宏			16:30- WS受付	17:00-20:00 **WS9** 性加害者に対する認知行動療法 野村　和孝・嶋田　洋徳		
第6会場 [8F] 801+802												
ポスター会場 [10F] 1008+1009												

日程表：第2日目　8月23日（土）

大阪国際会議場

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1会場 ［10F］ 1003			10:30-11:30 **教育講演1** 臨床家が見る CBTの進化 -プロセスベースと 個別アプローチ- 谷　晋二	12:00- 12:30 **会員集会**	13:00-14:30 **特別講演1** わが国における ポジティブ行動支援の これまでとこれから 平澤　紀子		15:00-16:00 **教育講演2** 古典的 条件づけ理論 から見た 私たちの行動 漆原　宏次		19:00- **懇親会** NORTH tRunk （ノース トランク）	
第2会場 ［10F］ 1001+1002		10:00-11:30 **特別企画シンポジウム1** **資格認定委員会/** **認知行動療法師** **資格制度運営委員会** **共同企画シンポジウム** 認知行動療法を使いこなす ー初学者・大学院生のための ステップアップ 首藤　祐介・伊藤　大輔・ 小関　俊祐・佐々木　淳・ 高橋　史・重松　潤		12:00-13:30 **自主企画シンポジウム1** 周産期 メンタルヘルスにおける CBTの活用と展望： 多職種からみた 課題と可能性 松永　美希		14:00-15:30 **特別企画シンポジウム2** **公認心理師対応委員会** 公認心理師 対応委員会企画シンポジウム 性加害者に対する 認知行動療法の活用と 公認心理師の役割 嶋田　洋徳・野村　和孝・ 小畠　秀吾・犬塚　貴浩・ 牧田奈津子・嶋田　美和		16:00-17:30 **自主企画シンポジウム2** 見過ごされてきた セラピスト研究と 教育実践の今： クライエント ーセラピスト関係を 刺激と反応から考える 横山　仁史	
第3会場 ［10F］ 1004+1005			10:30-11:30 **2024年度** **内山記念賞** **受賞講演** 注意欠如・ 多動症が合併した 反抗挑発症の 児童に対する 多職種連携による 行動的介入の効果 藤田　知也		12:30-14:00 **特別企画シンポジウム3** **編集委員会企画シンポジウム** 論文執筆と 査読のリアル： 投稿者と 査読者の対話から 市倉加奈子・高垣　耕企・ 米田健一郎・神原　広平・ 柳澤　博紀・石川　信一・ 岡島　義・佐藤　寛				
第4会場 ［10F］ 1006+1007		10:00-11:30 **自主企画シンポジウム3** エクスポージャー実践のコツ ーエキスパートが答える 初学者・中堅者の疑問， 不安症や恐怖症を中心にー 三上　勇気		12:00-13:30 **自主企画シンポジウム4** 認知行動療法における 事例報告について 西川　公平		14:00-15:30 **自主企画シンポジウム5** 多職種で拓く 認知行動療法の 社会実装 ～研究・実践・ 診療報酬化への道～ 西村　舞琴		16:00-17:30 **自主企画シンポジウム6** アセスメントが困難な 子ども集団を 対象とした際の 工夫と実践への活用 杉山　智風	
第5会場 ［11F］ 1101+1102		10:00-11:30 **自主企画シンポジウム7** 不眠治療における 認知行動療法の 位置づけと実際の臨床 （睡眠SIGシンポジウム） 高野　裕太		12:00-13:30 **自主企画シンポジウム8** 慢性・身体疾患 患者支援における ケース・ フォーミュレーション 畑　琴音		14:00-15:30 **自主企画シンポジウム9** 新しい学校支援の実践 -Teacher- Child Interaction Training- 佐藤　美幸		16:00-17:30 **自主企画シンポジウム10** 認知行動的 アプローチが 中高生の スポーツ活動に どのように 貢献できるか 平田　大智	
第6会場 ［8F］ 801+802		9:30-11:00 **ケーススタディ1** 場面緘黙の中学生への 保育所等 訪問支援制度の活用 ー教師とセラピストの 協働による 段階的エクスポージャーの 実践ー 河野　里沙		11:30-13:00 **ケーススタディ2** 発達障害に起因する 学習困難に対する 集団支援プログラム -意欲を引き出す 環境設定の あり方について- 大西　貴子		13:30-15:30 **認知行動療法師** **資格取得者向け研修会/** **認定・専門行動療法士の** **限定研修会（2時間）** PTMF（パワー・脅威・ 意味のフレームワーク） ～ 精神科診断に代わる 理解と支援の枠組み 白木　孝二		16:00-17:30 **ケーススタディ3** 加害強迫を 主症状とする 強迫症において、 閾値下うつの認識が 治療の転機となった ー例 川人　慎	
ポスター会場 ［10F］ 1008+1009		9:30-13:30 ポスター貼付・掲示・閲覧				13:30-14:30 **責任在籍期間** **（P1-奇数）**	14:30-15:30 **責任在籍時間** **（P1-偶数）**	15:30-16:30 **ポスター** **閲覧**	16:30-17:30 撤去	

日程表：第3日目　8月24日（日）

大阪国際会議場

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1会場 ［10F］ 1003		9:30-11:00 特別企画シンポジウム4 公認心理師対応委員会/ 公認心理師の会共催シンポジウム 公認心理師に関する 重点施策の要望に向けて： 5分野における 認知行動療法の活用 金井　嘉宏・嶋田　洋徳・ 佐藤さやか・新井　　雅・ 金澤潤一郎・西中　宏更・ 水島　秀聡		11:30-12:30 **教育講演3** 発達障がいを 克服するには ～小児科医の 考えること～ 安原　昭博		13:00-14:30 **特別講演2** How to Conduct Qualitative and Mixed Methods Research in Clinical Psychology 臨床心理学において 質的研究ならびに 混合法研究を どのように実施するか John Ward Creswell・ 廣瀬眞理子		15:00-17:00 **大会企画シンポジウム** 日本における 学校規模ポジティブ 行動支援（SWPBS）の現在： 学校文化の再構築に向けて 野田　　航・鳥飼　正葵・ 半田　　健・田中　善大・ 松見　淳子		
第2会場 ［10F］ 1001+1002		9:30-11:00 **特別企画シンポジウム5** ダイバーシティ 推進委員会 多文化共生における 認知行動療法の 可能性と課題 新川　瑤子・大植　　崇・ 佐々木三紗・金　　宣吉・ 知念奈美子・松見　淳子		11:30-13:00 **特別企画シンポジウム6** 教育・研修委員会／ 職業リハビリテーション学会 共同企画シンポジウム 認知行動療法による 職業リハビリテーション領域の 支援と発展について 池田　浩之・前原　和明・ 戸ヶ崎泰子・巣黒慎太郎		14:00-15:00 **教育講演4** 行動療法、 認知療法、 認知行動療法を 基礎づける ー私たちは こころを どう捉えるか 東　　斉彰		15:30-17:00 **自主企画シンポジウム11** 認知行動療法を 社会に届けるための キャリアパス： 多様なフィールドにおける 研究と実践の最前線 高階　光梨		
第3会場 ［10F］ 1004+1005		9:30-11:00 **自主企画シンポジウム12** 学校で使える 認知・行動療法 Part5 ～いまどきの 不登校支援を考える～ 宮秋多香子		12:00-13:30 **特別企画シンポジウム7** 研究推進委員会企画 トークバラエティ あの人は，こうやって "研究推進制度"を 使いこなす：研究推進 テクニックを引き出す トークセッション 伊藤　義徳・武田　知也・ 清水　栄司・瀧井　美緒・ 浅岡　　聡・富田　　望・ 甲田　宗良・高垣　耕企		14:00-16:00 **認知行動療法** **スーパーバイザー研修会** 認知行動療法 スーパーバイザー研修会 ～日本家族療法学会の 認定制度と 認定スーパーヴァイザー 研修会～ 村上　雅彦				
第4会場 ［10F］ 1006+1007		9:30-11:00 **自主企画シンポジウム13** 行動論的 アプローチによる 自治体、学校規模の 不登校減少対策 小野　昌彦		11:30-13:00 **自主企画シンポジウム14** 支援現場における EBPの組織知の 共有について 堀川　清司		13:30-15:00 **自主企画シンポジウム15** 保育・教育現場における 子どものSOSに 対する支援 江畑　慎吾		15:30-17:00 **自主企画シンポジウム16** 休職者への 認知行動療法 ―適切な リワーク支援とは― 長儀　拓		
第5会場 ［11F］ 1101+1102		9:30-11:00 **自主企画シンポジウム17** 未就学児と 家族のための 認知行動療法 ー支援の拡充と 今後の展開についてー 波光　涼風		11:30-13:00 **自主企画シンポジウム18** ジェンダー／ フェミニズムと 認知行動療法 ～性差別を無視せず 女性クライエントの 「適応」を考える～ 今北　哲平		13:30-15:00 **自主企画シンポジウム19** あなたのCBTに エレガンスを加える 催眠療法のススメ ー半年間の オンライン催眠研修が 10人の臨床家に もたらしたものー 岡嶋　美代		15:30-17:00 **自主企画シンポジウム20** 「明日やろう」に できること ―双曲割引を 臨床に活かすには 松浦　文香		
第6会場 ［8F］ 801+802		9:30-11:00 **ケーススタディ4** 摂食症による拒食と 対人不安による 不登校を抱えた 児童への介入 ー短時間CBTと ファミリーベースド トリートメントの併用例ー 料崎　智秀		11:30-13:00 **ケーススタディ5** 反芻思考の妨害に フラッシュ・テクニックを応用 ー亡母からの 虐待の恨みを反芻し 夫へ八つ当たりする症例ー 岡嶋　美代		13:30-15:00 **ケーススタディ6** セラピー不耐性で 超スモールステップを 必要とした 不登校中学男子への 接近行動 セラピストとの 相互随伴性を活用して 坂本　和久				
ポスター会場 ［10F］ 1008+1009	9:00-13:30 ポスター貼付・掲示・閲覧					13:30-14:30 **責任在籍期間** **（P2-奇数）**	14:30-15:30 **責任在籍期間** **（P2-偶数）**	15:30-16:30 **ポスター** **閲覧**	16:30-17:00 撤去	